

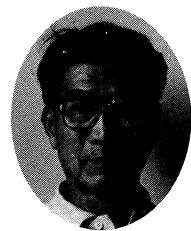


教育福島

’83 11

ちょっとひとこと

米倉 兑



一昨年、昨年と中国をかい
ま見て來た。

彼の地の少年少女の目は、
清らかに光ついて印象的で
あつた。それは、同行の人た
ちもみとめていたことであつ
た。それも、北京や上海より
も、四川の子供たちが特に美
しく、やさしかつた。

このかがやきは、物質の豊
かさとは反比例するものな
いだろうか。

寒鶴得食自呼伴

芭蕉も那須の萱原のかさね

兄妹や文字摺の子供たちを、
どんなに愛らしく、深く心に

残したことであろうか。

(よねぐら・とおる)

目 次

表紙題字 福島県教育委員会教育長 邊 見 榮之助

卷頭言 心の交流 福島県教育庁高等学校教育課長 横村五郎 5

はるなつあきふゆ 教育は一つ叱って二つほめ 書家高橋藤吉郎 6

特集 福利厚生の充実 8

隨想 ずいそう	佐藤守男・菅野祐子・志賀雄一	23
	引地延男・堀川清通	28
わたしの研究実践	生徒自らが追求する理科学習 いわき市立赤井中学校教諭 大和田俊六	28
	「現代社会」の指導計画と展開 「現代社会」研究グループ	30
まちからむらからこんにちは	我が町の社会体育 滝根町教育委員会	32
教育センターから	実技「リズム」指導をとり入れた幼稚園教育	34
図書館コーナー	読書論の歴史・素描 (2)	36
知っておきたい教育法令	出勤簿	37
告知板	第36回福島県文学賞受賞者・ほか	38
ぼくの学校わたしの学校	二本松市立塩沢小学校・広野町立広野中学校・福島県立いわき養護学校	42
ふるさと探訪	昭和村のからむし生産用具とその製品 (大沼郡昭和村)	46
羅針盤	生徒・教員数の推移 (中学校)	47
	こぼればなし	45